

# 2023.9.18

## Report from AKATSUKA PARK

発行：赤塚公園ニリンソウを守る会(文責：木村)

- 植物モニタリング活動 10/2、10/9、10/16 9:00 ため池公園梅林下集合
  - 赤塚公園どんぐりまつり 10/7 10:00~15:00 友の会参加団体が手作りフーズを出店
  - ニリンソウを守る会例会 10/15 秋の自生地手入れスタート日 10:00 大門観察台集合  
\*やる気のある人の自発的活動の集まりです。どの活動も、誰でもいつでも参加できます。
- <問合せ：赤塚公園サービスセンター03-3938-5715>

## 忙しい季節になってきました

なのに、9/18のモニタリングは、ニリンソウを守る会の運営サポーターで、レポート執筆者がお休み。代わって、お仲間の中嶋都子さんが寄せてくれた写真と文章で、レポートを構成しました。(編集責任はヘッドに記載の通り木村にあります。)

<9/18 晴れ 9時00分：30.9℃ 11時40分：33.3℃ 参加者7人 レポート：中嶋都子>

わたくし、この夏は暑すぎて不参加が多かったです。雨で中止、熱中症警戒サイトで「危険」が出て中止もありました。

気になっていた植物の写真を撮りに、先日一人自主活動をしました。その写真も整理しないままに終わりました……。夏バテでしょうか、いえ、たぶん「めんど～星人」になっちゃったのかもしれない。

これからの季節は、どんぐりまつりやニリンソウ手入れ活動や野草調査やコットン関係のイベント手伝いなど、忙しくなります。気合を入れ直さなければ～と思っています。



←活動開始時間は9時からですが、この時間になると**カラスウリ**の花はしぼんでしまっています。それが……まだ、咲いていました。

**ヒガンバナ**が咲き始めまし

た。前週に一人で自主活動した時はつぼみでした→



←**クマツヅラ** ひと月ほど前に城址で突然出現した初観察の野草です。まだ咲いていました。かわいい花なのですが、とても小さいので写真撮影は大変。何回もチャレンジしました。



# 猛暑が続きます でも、草原には秋の花が咲き乱れ

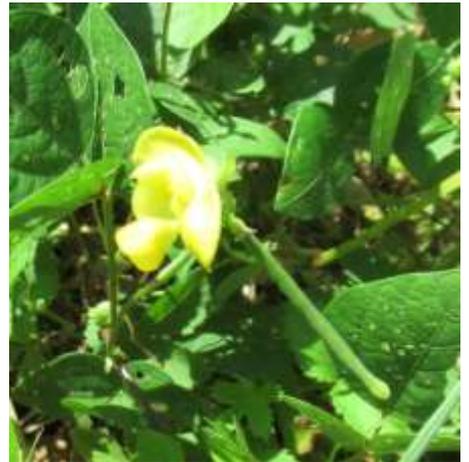
キンミズヒキ



ヒメジソ



ヤブツルアズキ



チカラシバ



## この日、開花していた植物

アカバナユウゲショウ・アベリア・アマチャヅル・  
イヌタデ・イヌビエ・イノコヅチ・エノキグサ・カ  
ラスビシャク・キバナコスモス・クズ・クマツツ  
ラ・コムラサキ・コミカンソウ・センニンソウ・チ  
ヂミザサ・ツユクサ・ツルボ（つぼみ）・トキワハ  
ゼ・ヌスビトハギ・ノゲシ・ノシラン・ノブキ・ノ

ブドウ・ハグロソウ・ハハコグ  
サ・ヒメジョオン・ヒメムカシ  
ヨモギ・ヒョドリジョウゴ・ヘ  
クソカズラ・ヘビイチゴ（小さい実が1個だけ）・ママコノシリヌグイ・マル  
バツユクサ・ミズヒキ・ムカゴイラクサ・メヤブマオ・ヤナギイノコヅチ・  
ヤブガラシ・ヤブタバコ・ヤブミョウガ・ヤブラン・ヤマブキ・など



←おまけの・・・蝶

## <訂正>9/11 のレポートに大きな間違いがありました



「色はなくても、花びらはなくても、花は花」の見出しで紹介したイヌビエはヒユ科ではなくイネ科の植物です。説明文の「ヒユ科の植物も、イネ科と同様に」を削除して、次のように訂正します。

「イネ科の植物は花弁（はなびら）をつけないものがほとんどで、これが花であることに気が付かない人がたくさんいらっしゃいます。大きくてきれいな花びらを開いたり、良い香りを放って昆虫などを呼び寄せて受粉を手伝ってもらう植物よりも、生きる力が強いと言えます。」

お仲間の山下康子さんからご指摘をいただきました。ありがとうございました。最近のレポートは編集者による

誤記が多くなっています。お気づきのことがあればなんでもお知らせください。（編集責任者・木村）